

製品名: PRPF31 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16547**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	55kDa

抗原情報

遺伝子名	PRPF31 PRPF31; PRP31; U4/U6 small nuclear ribonucleoprotein Prp31; Pre-mRNA-processing factor
別名	31; Serologically defined breast cancer antigen NY-BR-99; U4/U6 snRNP 61 kDa protein; Protein 61K; hPrp31
遺伝子 ID	26121.0
SwissProt ID	Q8WWY3
免疫原	抗血清はヒト PRP31 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 331-380

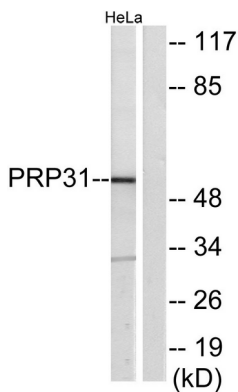
背景

この遺伝子はスプライソソーム複合体の構成要素をコードし、網膜色素変性症を引き起こす複数の遺伝子の一つです。この遺伝子産物がスプライソソーム複合体に付加されると、活性化が起こります。[RefSeq 提供、2009年1月],疾患: PRPF31 の欠陥は、網膜色素変性症 11 型 (RP11) [MIM:600138]の原因です。RP は網膜光受容細胞の変性を引き起こします。患者は典型的には夜間視力低下と中周辺視野の喪失を呈します。病状が進行するにつれて、遠方周辺視野が失われ、最終的には中心視力も失われます。RP11 の遺伝形式は常染色体優性です。機能: プレ mRNA スプライシングに関与します。U4/U6.U5 tri-snRNP 形成に必須。類似性:1 つの Nop ドメインを含む。細胞内局在:主にスペックルおよびカハール小体に認められる。サブユニット:tri-snRNP 複合体の一部。C20orf14/U5 snRNP 関連 102 kDa タンパク質と相互作用する。組織特異性:普遍的に発現する。

研究分野

スプライソソーム;

画像データ



PRP31 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。